



スパークス・アセット・マネジメントがタカヨシ<9259>株式の変更 報告書を提出（保有減少）



東証グロースのタカヨシ<9259>について、スパークス・アセット・マネジメントが4月4日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「株券等保有割合の1%以上の減少」によるもの。

報告書によると、スパークス・アセット・マネジメントのタカヨシ株式保有比率は、4.03%と1.13%減少した。

報告義務発生日は、2022年3月31日。